

<p>正式名称と分類</p>	<p>防災メモリアル 地附山（じづきやま）公園、風致公園</p>  <p>(出入り口付近の公園の標識看板)</p>
<p>場所とアクセス</p>	<p>〒380-0802 長野県 長野市上松 3 0 2 4 - 1</p> <p>【車】 長野インター、須坂長野東インターから車で35分</p> <p>【電車】 JR長野駅（善光寺口）から車で20分</p>
<p>設備・遊具、 資料館等</p>	<p>この公園は、地すべり跡地面積約25ヘクタールのうち、約6.3ヘクタールを活用して、災害の風化を防ぎ、その原因や対策管理状況の確認や疑似体験学習が出来る「遊びや憩いの機能も付加された学習公園」として整備された施設である。</p> <p>また、地すべり跡に植えられた植栽は、地元産の苗木から生育している点も特徴である。</p> <p>展望台（2か所）、ローラー滑り台（4基）、木製アスレチック遊具、ちびっこ広場、2004年（平成16年10月23日）開園</p> <p>地附山観測センター（地すべり資料館、土日祝日開館）</p>

ここがお勧め！
(展示内容・感想
等)

●地附山観測センター（地すべり資料館）



センターに入ると、中央に地附山の立体模型（下の写真ご参照：裏面には地中に施されている実際の防止対策施設を設置）が置かれ、創意工夫を凝らした地すべり防止対策状況を視覚で確認し、学ぶことができる。



また、この模型周囲には、当時の新聞記事、地すべり災害の被害状況、原因分析、地すべり対策の状況、岩石（地質を構成する裾花凝灰岩）等が展示されている。

	<p>更に奥の部屋に進むと、災害当時のビデオ放映コーナーに加え、土砂災害が発生する仕組みを解り易く学ぶことが出来る模型（積み木や粘土等）を利用した「地すべり」に関する擬似体験学習コーナーが設けられており、訪れた長野市近隣在住の小学生や幼稚園児等が訪れた際の感想文も多数掲載されており、有意義な防災学習の場となっているとの印象を受けた。</p>
<p>災害の発生状況及び地すべり防止対策等</p>	<p>【災害の概要】</p> <p>1985年（昭和60年）7月26日、梅雨期の異常な大雨（平年の2倍、観測史上2番目の449.5mmの降雨量）により、長野市の地附山で大規模な地すべり災害が発生。そのため、約360万m^3という膨大な量の土砂が現場のすぐ下にある湯谷団地や特別養護老人ホーム（松寿荘）に押し寄せた。</p> <p>その結果、死者26名、重軽傷4名、全半壊家屋64戸の地すべり大災害となったのである。</p> <p>【災害の背景】</p> <p>地附山の地層が大きな影響を及ぼしている。</p> <p>即ち、この山の地層は大別すると、3層に分類することが出来る。</p> <ol style="list-style-type: none"> ①一番下の層はかたい地層（岩盤） ②真ん中の層は粘土を多量に含んでいる地層 ③一番上の層は水を通しやすい地層 <p>水を吸うと膨れる性質を持った粘土鉱物（モンモリロナイト）を多量に含んだ地層に、大量の雨が長期間浸み込んだ結果、地すべりを発生させた。</p> <p>（平年の2倍、観測史上2番目の449.5mmの降雨量）</p>  <p style="text-align: center;">（地附山の地層・地質説明図）</p>

【災害防止の対策】

●地附山の地すべり対策

施工されている地すべり対策は、次の2つに大別される。

即ち、

1. 集水井や集水路などの抑制工事

地すべりの原因となる地下水を取り除く対策



2. 杭工（くいこう）や法枠（のりわく）アンカー工などの抑止工事

地すべりを起こした土塊を力で抑え込む対策



「法枠工とアンカー工」施工写真

GPS観測システムによる24時間監視体制

地附山には11のGPS観測点があり、1つを基準点として、その他の観測点との位置関係が変わらないか24時間監視しており、位置がわずか1cm動いただけでも把握できるシステムとなっている。



(GPS観測システムによる観測点)

【全体的な感想など】

今回は4月末の大型連休初めということもあり、家族連れが多く訪れていた。園内は出入り口付近数か所に無料駐車場が設置されており、木製アスレチック遊具や滑り台、休憩ベンチ、展望台等が設けられ、子供を主体として楽しめる公園であるといえる。

そして、事故の記憶を風化させないために、地すべり災害防止のために取組んできた様々な対策を施した説明看板も分かり易く掲示されていた。

今回初めて園内の「地すべり観測センター」を見学することができた。

公園内に設置されているにも拘わらず、観測センターそのものを訪れる方は多くないとの印象を受けた。

見学後の感想としては、公園内の各種の地すべり対策が写真またはイラストで説明され、子供から大人まで理解しやすいようにひら仮名表記もされていた。

	<p>また、公園内では家族連れでのピクニックも想定し、安全に遊ぶための木製アスレチック遊具やローラー滑り台等も設置されていた。</p> <p>最後に観測センターを訪れた際、休日にも拘わらず真摯に対応いただき、質問等にも懇切丁寧に説明して下さったNPO会員の山田氏に感謝申し上げます。</p>
<p>公開状況と開設時期</p>	<p>●防災メモリアル 地附山公園</p> <p>2004年10月23日開園。入園・駐車場—無料</p> <p>① 園期間：4月1日～11月23日（冬期閉園・夜間閉鎖）</p> <p>②開園時間：4月～5月・9月～11月23日 8時30分～16時30分 6月～8月 8時30分～18時30分</p> <p>●地附山地すべり観測センター（地すべり資料館）土日祝日のみ開館</p> <p>①利用可能期間：4月29日～11月23日（冬期閉園・夜間閉鎖）</p> <p>②利用時間：4月～5月・9月～11月23日 10時～16時 6月～8月 10時～17時</p> <p>なお、団体見学希望者は利用日の2週間前迄に申し込みが必要。 （見学申込先 〒380-0836 長野県長野市南長野南県町 686-1 長野県長野建設事務所 TEL：026-234-9540 FAX：026-234-9605）</p>
<p>URL、運営主体、問い合わせ先</p>	<p>[防災メモリアル地附山公園 http://www.city.nagano.nagano.jp]</p> <p>管理主体 長野県長野市整備部公園緑地課 TEL:026-224-5054 （現地公園管理事務所 TEL:026-232-3054）</p> <p>運営主体 特定非営利活動法人長野県環境緑化協力会（指定管理者）</p> <p>[地附山地すべり観測センター]</p> <p>http://www.pref.nagano.lg.jp/xdoboku/chouken/jidukiyama/kansoku-center.html 管理主体 長野県長野建設事務所管理計画課 TEL：026-233-5151 FAX:026-234-9605</p>

<p>もっと知りたい方へ、</p> <p>最後に見学記録 作成者名と日付</p>	<p>地附山の地すべり災害及び日本各地の地すべり災害について、もっと詳しく知りたい方は、以下のサイトもご覧下さい。</p> <ol style="list-style-type: none">1. あの災害を忘れない「長野市地すべり災害の記憶（日本総合建設） http://www.nihonsougou.co.jp/main01.html2. 日本の地すべり災害事例写真集 http://www.mlit.go.jp/river/sabo/panf/00726ji-ex/jisu-index.htm3. 土砂災害データベース S T C 砂防技術・地すべり技術センター http://www.stc.or.jp/15disaster/001frame.html <p>(2013年4月29日見学 石山 秀雄)</p>
--	---